

科目名	看護管理学 Nursing Management			担当教員 (研究室番号)	佐藤 可奈 (301)		教員への連絡方法 (メールアドレス)					
履修年次	4年次前期	科目区分	専門科目・実践基盤看護学		選択区分	必修	単位数 (時間)	1(15)	授業形態	講義	科目等履修生	否
											オープンクラス	否
科目目的	看護専門職者として組織の中で看護実践を行うために必要な看護管理の基礎的知識を理解し、看護を社会との関係性の中でとらえることができるマクロの視点を身につける											
ディプロマ・ポリシー (DP)	主要なDP	D 様々な職種との連携において、看護専門職者としての役割を理解し、多職種による協働活動に参加できる。 (技能・表現)										
	関連するDP	C 多様な考え方や文化的背景を持つ人々の特徴に応じて、自らの看護活動の必要性や方法を説明するためのコミュニケーション能力を有している。(技能・表現) B 人々の生活に根ざした看護を実践するための幅広い教養と専門知識を有している。(知識・理解)										
到達目標	・自律した看護職としての生涯学習の必要性を述べることができる(主に第1,5回に該当) ・看護・医療に関する制度・政策を理解し、看護実践と関連付けることができる(主に第4回に該当)。 ・組織におけるマネジメントに関連する知識について述べることができる(主に第2,3,6-8回に該当)											
成績評価方法 (基準)		試験(40%) レポート(40%) 講義ごとのリアクションペーパー(20%) 評価基準は初回講義時に提示する。提出物は原則的にWebClassのみで受け付ける。										
再試験の有無と基準等		原則として実施しない(課題とレポートの配点割合が高いため)。 ※採用試験等、特別な事情がある場合は例外とする。個別に相談すること。										
教科書		指定しない。講義資料はWebClassにて講義日前日正午までには公開する。講義までに各自で準備しておくこと。										
参考書等		・吉田千文他編：ナースンググラフィカ 看護の統合と実践①看護管理 第5版、メディカ出版 ・手島恵他編：看護管理学 自律し協働する専門職の看護マネジメントスキル(看護学テキストNice) 第3版、南江堂 ・原玲子：学習課題とクイズで学ぶ看護マネジメント入門第2版、日本看護協会出版会 ・棕野美智子他：はじめての社会保障 第22版、有斐閣(2025年3月27日発行予定) その他、授業資料の作成に用いた書籍・資料は参考資料として必要に応じて提示する。										
学生の主体性を伸ばすための教育方法と学生への期待		マネジメントの知識は、看護専門職者としての生き方を豊かにしてくれるものです。3年次までの既習の知識をマネジメントの視点から統合できる機会となるよう、基礎知識を押さえつつ、皆さんの関心や疑問を発展させながら進めていきます。医療に関するニュース等に目を向け、3年次までの学修内容や経験を振り返り講義内容と結び付けながら理解するなど、積極性をもって講義に臨んでください。										
備考												
回	学習項目				学習内容					主担当教員	授業方法	
1回	オリエンテーション 看護職のキャリアマネジメント				看護管理学が取り扱う範囲や概念を学ぶ。 キャリアマネジメントの意義を学び、自身のキャリアデザインについて考える。					佐藤	講義	
2回	看護組織とマネジメント				組織の概要、看護部門の組織構造について学ぶ。 リーダーシップ、マネジメントについての概要を学ぶ。					佐藤	講義	
3回	組織文化と職場環境				組織の文化・風土、組織の意思決定と変革について学ぶ。 職場環境について学び、職場環境をよりよくするために非管理者の立場でできることを考える。					佐藤	講義	
4回	医療保険制度の概要と 看護に関する政策				社会保障の概要について学ぶ。 医療制度・医療政策について学び、看護実践と関連付けて考える。					佐藤	講義	
5回	看護の質マネジメント				質マネジメントと質評価について学ぶ。 リスクマネジメントの基本的な考え方について学ぶ。					佐藤	講義	
6回	看護におけるケアマネジメント				ケアの継続性を担保する仕組みについて学ぶ。 看護提供方式、勤務交代制度、業務委譲などについて学ぶ。					佐藤	講義	
7回	マネジメントのスキル				コンフリクトマネジメント、アサーション、交渉などのスキルを学ぶ。					佐藤	講義	
8回	多職種連携とチーム医療				医療に関わる職種とチーム医療について学ぶ。 チームビルディングについて学ぶ。					佐藤	講義	

学 習 課 題	
1) 事前課題	
第2回以降の各回の講義に簡単な事前課題を設ける。課題内容は前週の講義終了時に提示する。リアクションペーパーに記載し講義日翌日の朝9:00までにWebClass上で提出すること。(リアクションペーパーの評価に含まれる)	
2) レポート	
講義で学習した内容の中で自身が特に関心を持ったものを1つ選び、講義で触れられた以上の内容を自身で調べ、わかりやすくまとめること。さらに、その学習した内容を自身が将来どのように活用しうるか論じること。(本文1000字以上) 適切なタイトルをつけ、適切に文献を引用し、レポートとしての体裁を整え、指定の期日までにWebClass上で提出すること。	

実務経験を活かした教育の取組	
・担当教員は、看護職として実務経験がある。看護の実践及び教育・研究活動を行っており、その経験を活かして本授業の講義を行う。	